

会員増強・拡大月間

Governor's Message

会員増強および拡大月間に寄せて

国際ロータリー第2750地区 2012-13年度 ガバナー 佐久間 崇源



公式訪問が始まりました。クラブの皆様と直にお会いできる貴重な機会です。2012-13年度は一緒にロータリーの今後を考えると共に、それぞれのクラブが直面している課題に地区として何が出来るかを探っていきたいと思っています。

近年日本では会員数が長期減少傾向にあります。当地区も例外ではありません。毎年約350名の会員が入会し、それを上回る約450名の会員が退会するという現象が続いています。

その結果、6,000名を超えていた会員が10数年を経て現在は約4,500名という現状です。これをみても、現会員の維持に取り組まなければ増強は実現しません。会員基盤の強化に各クラブが真剣に取り組む時です。RIは退会の理由を調査し詳細なデータをそろえていますが、入会後数年以内にやめるケースでは、その理由としてクラブに溶け込むことが出来ずロータリーの活動やクラブ行事に参加意識をえられない、あるいは意義を感じられないということを挙げる会員が多いようです。会員数の減少に関してはロータリアンの高齢化ということもありますが、私は、「新旧の世代の融合」がみられないということにむしろ問題があると考えま

す。古い世代と新しい世代はより実りある交流をはかるべきでしょう。その成果を享受するのは両方の世代なので。世代が融合する土壌を醸成していくことが必要だと思います。奉仕活動に同じ仲間として参加する機会をふやすことや、クラブの重要な役割を新しい会員にゆだねることは意欲の向上に繋がるでしょう。古い会員は新しい会員の考え方や物事の進め方に刺激を受けることが出来ますし、新しい会員は古い会員の経験や時代の体験から新たなことを学べます。こうしたふれあいの創造的発展にこそロータリーの未来があるのではないのでしょうか。

2012-13年度地区モットーを「ロータリーを楽しもう」としたのは、すべての活動を楽しむという前向きな姿勢を呼びかけたいからです。「知る者は好む者に及ばない。好む者は楽しむ者に及ばない」という言葉の通り、楽しんで活動する時にこそロータリーに清新の気が溢れ、より多くの新しい会員をむかえ入れることが出来る、と私は信じています。地区主導の会員増強運動ではなく、それぞれのクラブがクラブに合った形でこれに取り組むことが必要だと思います。

ロータリーの中心はそれぞれのクラブであり、また一人一人の会員だという基本にたち、色々なことを見直してください。そして、各クラブが現会員の維持に心を配り、会員を増強することでより活力のあるロータリーを実現しましょう。

INDEX

- ① ガバナーメッセージ
[会員増強および拡大月間に寄せて]
- ② 会員委員会 活動通信 (会員増強・拡大委員会)
[会員増強3カ年計画と会員増強・拡大の重要性]
- ③ 地区行事日程
- ④ 千代田グループ 活動通信 [東京芝 RC]
- ⑤ 山の手東グループ 活動通信 [東京西 RC]
- ⑥ 多摩南グループ 活動通信 [東京八王子西 RC / 東京飛火野 RC]
- ⑦ クラブ支援委員会 活動通信
- ⑧ 片倉章雄直前ガバナーを偲んで
追悼の辞 / 片倉章雄ガバナー「お別れの会」
- ⑨ 《第11回 ロータリー日韓親善会議 2012》ご参加へのお願い /
寄付報告 / 文庫通信 / 物故
- ⑩ 出席報告 / 編集後記

会員委員会 活動通信



会員増強3カ年計画と会員増強・拡大の重要性

会員増強・拡大委員会 委員長 石井 義興（東京恵比寿RC）

2011年6月のRI理事会で2012年7月から始まる3カ年計画が承認され、2015年6月末の会員目標を130万人とする事が決まりました。これに基づき、全世界でそれぞれの国の目標を立てるための会議が行われました。

日本でも2012年3月19日にRI会員増強・維持委員会のマノイ副委員長、市川委員が出席され、全国から第1-3ゾーンのロータリー・コーディネーター、34地区のガバナー、地区会員増強委員長が集い検討されました。この会議には特別に第2750地区のクラブ会長、会員増強委員長にもご参加いただきました。



日本の3カ年計画

2011.6.30	87,707人
2012.6.30	86,700(予想)
今年6月を底にしたい	
2013.6.30	88,800人
2014.6.30	91,850人
2015.6.30	95,900人
3年間で10.6%増	

2012年5月には恒例の地区会員増強・維持セミナーが開催されましたが、今年度は特に会員維持に焦点をあて、地区に会員維持委員会がはじめて設けられました。

今年度に入り田中RI会長からは全クラブに対して会員増強の重要性を示すメッセージが送られて参りました。日本の15年に及ぶ長期会員減少を何としても食い止めたいと言う田中RI会長の強い意志が伝わって参ります。

当地区に於ける佐久間年度の目標は3%の純増、1クラブの拡大です。これが達成出来れば当地区は日本の目標の達成に貢献する事となります。皆様この地区目標の達成のため大いにご努力賜りますよう心よりお願い申し上げます。

さて、減少から純増に方向を変えるためには我々ロータリアンが重要な頭の切り替えをしなければなりません。それは新クラブの拡大です。皆様は今、拡大など出来るはずがない、とお考えだと思いますが、これが出来ないといじり貧状態に陥りかねません。今までも若者や女性を入会させたいと多くの努力がなされて参りましたが、うまく行きませんでした。今までと違う努力をしなければなりません。

すなわち年会費を安く抑えた若者や女性が入会しやすいクラブを作れば、若者も入会出来るのです。その証拠に3年前に出来た東京米山友愛RCは2年目の今年6月、東京米山ロータリーEクラブを作りました。東京米山友愛RCの様に年会費が比較的に安く、若者女性の多いクラブは活動も活発で仲間を増やす力も大きいのです。今までの様に若者を年寄りの多いクラブに入れる、女性を男ばかりのクラブに入れようとするだけでは問題は解決しません。新しいタイプのクラブ拡大が必要なのです。



地区行事日程 (8月・9月・10月)

8月 1日(水) 18:00～20:00	日韓短期交換送別会	大森東急イン
8月 2日(木)	G公式訪問 (品川・港南・マリーン)	
8月 3日(金)	2012-13拡大運営会議	ガバナー事務所
8月 7日(月)	G公式訪問 (大井・京浜・高輪)	
8月 9日(木)	地区役員会	ガバナー事務所
8月24日(金)	G公式訪問 (府中・武蔵府中)	
8月25日(土) 18:00～	2012-13 米山夏の懇親会	
8月27日(月)	G公式訪問 (蒲田・田園調布緑) 夜間	
8月29日(水)	G公式訪問 (品川中央・田園調布)	
8月30日(木)	G公式訪問 (多摩・多摩グリーン・稲城)	
8月30日(木)	東京目黒RC 創立45周年記念式典	
8月31日(金)	第11回 日韓親善会議	グランドプリンスホテル新高輪「飛天の間」
9月 1日(土)	第11回 日韓親善会議	グランドプリンスホテル新高輪「飛天の間」
9月 2日(日) 14:00～20:00	派遣生帰国報告会・来日歓迎会	オリンピック青少年センター
9月 3日(月)	G公式訪問 (渋谷)	
9月 4日(火)	G公式訪問 (恵比寿)	
9月 5日(水)	G公式訪問 (神宮)	
9月 6日(木)	G公式訪問 (南)	
9月 8日(土)	G公式訪問 (米山友愛)	
9月10日(月)	G公式訪問 (i シティ)	
9月11日(火)	G公式訪問 (日野・飛火野)	
9月12日(水)	G公式訪問 (八王子南・八王子西)	
9月14日(金) 15:00～17:00	運営会議	
9月14日(金)	第一回 新入会員オリエンテーション	
9月15日(土)	第9回 RYLAセミナー	
9月16日(日)	第9回 RYLAセミナー	
9月17日(月)	第9回 RYLAセミナー	
9月18日(火)	G公式訪問 (新橋・レインボー)	
9月19日(水)	G公式訪問 (銀座・銀座新)	
9月20日(木)	G公式訪問 (城西・西南・杉並)	
9月21日(金) 15:00～	地区役員会	
9月21日(金) 17:00～	多摩東Gグループ協議会	
9月24日(月)	G公式訪問 (三鷹・井の頭)	
9月25日(火)	G公式訪問 (芝・みなと)	
9月26日(水)	G公式訪問 (羽田・大森)	
9月27日(木)	G公式訪問 (自由が丘)	
9月28日(金)	G公式訪問 (西)	
9月29日(土)	東京三鷹RC 創立45周年記念式典	
10月 1日(月)	G公式訪問 (国立・国立白うめ)	
10月 2日(火)	G公式訪問 (原宿)	
10月 4日(木)	G公式訪問 (昭島・昭島中央)	
10月 5日(金)	G公式訪問 (立川・立川こぶし)	
10月 9日(火)	G公式訪問 (世田谷南)	
10月10日(水)	G公式訪問 (小金井・小金井さくら)	
10月11日(木)	G公式訪問 (成城・成城新)	
10月12日(金)	G公式訪問 (赤坂)	
10月15日(月)	京浜Gゴルフ予選会 (蒲田ホスト・クラブ)	
10月16日(火)	G公式訪問 (日本橋・日本橋西)	
10月17日(水)	G公式訪問 (麻布)	
10月18日(木)	G公式訪問 (山の手)	
10月19日(金)	G公式訪問 (日本橋東・シティ日本橋)	
10月19日(金)	東京銀座新RC 創立25周年記念式典 (夜)	
10月19日(金) 午後	2012-13 米山奨学生カウンセラーセミナー	
10月22日(月)	G公式訪問 (築地・中央・中央新)	
10月23日(火)	G公式訪問 (国分寺・武蔵国分寺)	
10月24日(水)	G公式訪問 (世田谷・世田谷中央)	
10月25日(木)	G公式訪問 (町田・町田サルビア)	
10月26日(金)	G公式訪問 (狛江・たまがわ) 夜	
10月29日(月)	G公式訪問 (八王子・八王子東・八王子北)	
10月30日(火)	2012-13運営連絡会議	
10月31日(水)	G公式訪問 (町田東・町田中)	

※上記の地区行事日程は変更する場合がございます。予め事前にご確認の上、ご参加下さい。



千代田グループ 活動通信



大熊町に福祉車両と福祉用具を提供

東京芝RC（2011-12年度会長） 石上 俊一

【支援の概要】

東京電力福島第一原子力発電所の爆発事故により、会津若松市に避難している大熊町の要介護・要支援の高齢者を支援するため、ワンボックス型の福祉車両と、バーチャルの福祉用具を6月20日に寄贈しました。寄贈先は「社会福祉法人おおくま福寿会」で、同会は「サンライトおおくま デイサービスセンター」を運営しております。支援総額は3758千円。

【寄贈品の内容】

ワンボックスカー「セレナ」（日産自動車）の特別仕様福祉車両

全輪駆動の7人乗り（補助席使用時8人）。高齢者が乗り降りし易くするため、自動のスライド式ステップがついている。また走行時に揺れても大丈夫のように各座席の前に手すりが装着されている。

バーチャルの福祉用具「キャリパ」

画面上に現れる動画に合わせて運動、高齢者の身体機能を向上させ、脳を活性化する。

【支援の効果】

大熊町の皆さんは会津若松市に散在する12ヶ所の仮設住宅で生活しています。「サンライトおおくまデイサービスセンター」は松長近隣公園応急仮設住宅にあり、サービスを受けている要介護、要支援の高齢者は約50人。さらに増える見込みだそうです。

センターは高齢者の人々を毎日、車で送迎しています。ところが、これまで使っていたのは軽自動車为主で乗車定員が少ないため輸送効率が悪く、介護士のみなさんの手が運転に取られ、本来の介護業務に支障が出ていました。しかも同センターは山の高台にあり、軽自動車では積雪期の運転に難儀していました。

「福祉車両を提供いただいたことで高齢者の皆さんを安全に送迎でき、介護士の手をお世話に回せるようになります」（おおくま福寿会）と喜んでもらいました。



【大熊町を支援する意義】

東日本大震災の被害を受けた地域の人々のなかでも、原発事故による放射能から逃れるため故郷を捨てざるを得なくなっている方々の心境は察して余りあるものがあります。放射能汚染が激しい大熊町のほとんどは「帰還困難地域」であり、いつ帰還できるか分かりません。ロータリー・クラブがたとえ僅かでも悲しみのなかにある同町の高齢者の皆さんを支援する意義は大きいと思います。

【新聞報道】

「福島日報」「福島民友」の二紙が写真付の記事で報道してくれました。この二紙に絞って広報した結果、当クラブの大熊町支援の意義が認められました。



【支援実現までの経緯】

東京みなとRCさんが先に大熊町を支援しており、同クラブのみなさんが他のプロジェクトで昨年末に大熊町を訪問した折に、同行させていただきました。「デイサービスセンター」を訪れた際に、福祉車両及び福祉用具の提供を要望されました。



山の手東グループ 活動通信



会員増強活動について

東京西RC 2012-13年度 会員増強委員会 副委員長 鈴木 宣雄

西クラブの会員数は凡そ155名でここ数年推移しております。他のクラブの方から会員数が多くていいですねと良く言われますが、いい面も確かにありますが会員数が多いということは、それだけ退会者も多いということです。

吾がクラブは幸い入会間もない会員の退会は殆どありませんが、年間凡そ10名の退会者がでます。内お亡くなりになる会員は5名程度です。それを穴埋めしないと一度減少したものを挽回することは容易ではありません。

因みにピーク時の会員数は220名です。

まずは今までのトレンドを調べることにした所、ある傾向が見えてきました。というのは、155名の会員のなかで今迄一人以上新入会員の推薦をされた方は約50名しかおりませんでした。ということは約100名の会員は一度も推薦をしたことが無いのです。更に一番推薦の多い方が17名、二番目に多い会員が13名、その次というと5名以下で推薦実績があっても殆どが1～2名ということでした。ということは吾がクラブの会員増強は、ごく僅かの会員の個人プレイで支えられてきたこと、組織的な活動成果は全くないのと等しいことが良く分かりました。これでは毎年ゼロからのスタートです。

他の委員会はそれなりのベースがある訳ですが会員増強はそれがないのです、これでは限界だなとつくづく感じました。それでは、どうしたらたくさんの会員に協力してもらえるか？その答えにウルトラCはないんです。まずは委員長が率先して活動を行い、その状況を出来るだけたくさんの会員…特に理事の方々・会員増強委員の方々に知ってもらい、あいつがあれだけやっているのだから少しは協力するかといった、雰囲気というか・モチベーションをあげるしか私には知恵がありませんでした。

併せて吾がクラブでは、独自の10 FOR 2という新会員が早くなじむことの出来るよう意図した活動が頻繁にあり、その場で会員増強の必要性を訴えたことも大変効果があったと思います。その他新会員研修会及び新会員・推薦者合同親睦会にて古い会員から東京西ロータリークラブの楽しみ方の話をして頂いたり、新会員・推薦者合同親睦会を開催したりと多くの機会をつくったことも意味深いことだったと思います。

色々な活動を行い少し成果が見えてきた所で、11月25日の例会で15分間程時間を頂いて、会員増強活動について赤裸々な話をさせて頂きました。そこから会員の私に対する態度に変化が見られるようになり、たくさんの会員の方が私に対し協力的になり情報も増えてきました。細かな情報でも聞き逃さず情報提供者には必ずフォローし、理事会でも報告し会長・幹事にも側面支援してもらいました。

- 大変重要なことですが、会員増強委員長は孤独です。他の委員会と違い数字がすべてです。是非特に会長・幹事はこの辺を十分ご認識され理事会・クラブ全体に会員増強の大変さや重要性を論されモチベーションをアップして頂きたいと思います。
- 会員増強活動に打ち出の小槌はありません。各人の人脈を面倒くさくても洗い出すこと。先入観念に捉われないこと。毎日皆さん色々な方にお会になると思います。常にロータリーの会員としてどうかイメージして下さい。駄目元でもいいから出来るだけたくさんの人にロータリー的话题を投げかけて下さい。親・おじさん・尊敬する知人がロータリアンだったりすることが結構あります。相手の方の立場に立ってロータリアンになることの意義を考えることがセールスポイントになります。
- 入会交渉は、時として行き詰ることが往々にしてあります。例会見学に来させた場合、当人と話題が共通にある会員など同席させ複数の会員であの手この手で交渉するとうまくいくことが多いと思います。
- 最後に入会間もない会員の退会防止ですが、これは完全に推薦者の責任です。入会して2年位は、推薦者が細心の注意を払いケアしなければなりません。

多摩南グループ 活動通信



会員増強を考える

東京八王子西RC 会長 三浦 眞一

会員増強に打ち出の小槌はありません。地道に根気よく、多くの対象者になりそうな人に声がけすることから始める必要があります。そして現会員の中で、1～2名が、「どうしても会員増強をしなければ…」と言う気持ちになることが大切です。

我がクラブは、昨年10名の会員増強に成功しました。しかし残念なことに、別の会員5名が退会してしまい、純増は5名に留まりました。このことを本年度の増強委員長は、大変悔しがっています。

我々がロータリー活動を行なっている八王子市は、東京都の西にあり、山手線の内側の面積の3倍あります。人口約58万人、商工会議所の会員企業は約5,000社です。

ここに5つのロータリークラブと4つのライオンズクラブがあり、他にも多数の奉仕団体があります。この激戦区で会員増強を進めていくには、商工会議所会員企業から業種別に選択し、青年会議所OB（含む予定者）にこまめに声がけし、各種の選挙の時を通じて、その活動状況を目視し、若手を中心にリストアップして、ロータリーについての話を、何回もすることにより、一人二人と増強ができます。そして入会した若い会員の友人を更にリストアップしていただき、一緒に会いロータリーの話をし、また一人会員が増えます。

ロータリーの理念や歴史、クラブが行なっている各種の事業の説明も大切ですが、「異業種の友人がたくさんできるよ。」「この街に会社があるのだから、一緒に何か奉仕活動をやろうよ。」というような単純な呼び掛けからスタートし、まずは例会に来て、みんなと会うことが楽しいと思えることが大切だと思います。

多くの同士を募り、共に活動することにより、クラブの更なる発展の原動力が会員増強であることを、まず現会員の我々が信じて、行動を起こすことが大切ではないでしょうか。



会員増強によせて

東京飛火野RC 会長 藤野 益夫

クラブ重点目標のトップに会員増強を掲げました。ロータリークラブが地域社会のステータスシンボルから近年社会奉仕団体に変遷したと感ずるのは私だけでしょうか。今、ロータリー財団のプログラムポリオ・プラス、地区の公共的イメージアップ・認知度向上をフォローするかのよう巨大大マスメディアが度々報道します。追い風はありますが景況は極端な円高・政局の混迷・欧州の信用不安など最悪です。日野市でも高度成長期に誘致した大企業数社が相次いで撤退、シンボリック存在の日野自動車工業製造部門が9年後に茨城県古河に移転します。雇用を始め地域経済に及ぼす影響は図り知れません。このような経済情勢から会員増強は極めて困難やにみえます。ですが大震災後の被災地でのロータリークラブ・ロータリアンの献身的な奉仕活動に心悸き入会を望む方がおられると報告されています。ロータリアンの社会奉仕活動に勤しむ姿の反映にほかなりません。会員数が減少し奉仕活動の継続が困難になっても休止せず地道に積み重ねれば必ず地域社会で注目されます。マンネリ化せず内容を厳格に見極め「Plan・Do・Check」し推進することです。

入会モチベーションは各々異なりますが、先輩に後押しされたことは間違いのないでしょう。初心戻り、地元でつながりを持った友人とコミュニケーションを図れば必ず入会候補者は挙がります。退会防止も兆候を感じたら推薦者が炉辺などで原因を尋ねクラブ内で迅速に検討しアドバイスできれば退会を思いとどまる方が必ずおられると思います。会員拡大に特効薬も妙案もありません。

会員拡大のポテンシャルは全会員が有しており「日常的にロータリーをアピール」し“入会し価値ある奉仕を共にめざしませんか”そして“人生一度、入会しロータリーライフを楽しみませんか”とお誘いすれば道が開けます。

会員拡大はロータリークラブの明るい未来を約束します。



クラブ支援委員会 活動通信



クラブ支援委員会の活動

クラブ支援委員会 委員長 鬼島 弘明 (東京西RC)

「ロータリー活動の原点はクラブ」にあり、「奉仕活動の原点はクラブ例会」にあります。米山梅吉は「クラブ例会は人生の道場である」と言っております。

第2750地区内の各クラブがクラブ例会を起点に奉仕活動に励まれますよう、クラブ支援を行ってまいります。

当委員会は5つの小委員会から構成されています。

- ①職業奉仕委員会
- ②社会奉仕委員会
- ③国際奉仕委員会
- ④親睦・親善委員会
- ⑤ロータリー情報委員会 であり、

夫々の委員会が「委員会活動を楽しみ・奉仕活動を楽しみ・ロータリーを楽しむ」を合言葉にクラブ支援活動に取り組んでいます。



クラブ支援は下記 3点を重点に行います。

- ①クラブ例会等に於ける講演・卓話・対話
- ②クラブの奉仕プロジェクトに対する積極的支援
- ③来春開催される規定審議会の的確な情報入手

当委員会では上記「クラブ支援」について、国内84クラブにアンケート調査を行い、79クラブ（94％）からご返信を頂きました。

このアンケート結果も参考に各小委員会の活動方針、活動状況を次に記します。

①職業奉仕委員会

- *卓話等の機会を通して「職業奉仕の理念」を会員各位に理解してもらう。（卓話要請クラブ14、卓話検討中クラブ26、職業奉仕委員会未設置クラブ15）
- *職業奉仕について、深く関心を持つクラブが大変多いので期待に沿いたい。

②社会奉仕委員会

- *社会奉仕活動に関して議論を深めて頂くため、書面を作成しクラブに配布する。
- *各クラブの社会奉仕計画を把握し、地区内クラブに情報を提供する。
- *各クラブの東日本大震災復興支援活動をまとめてクラブに配布する。
- *卓話等の機会を通して「社会奉仕の理念」を会員各位に理解してもらう。

③国際奉仕委員会

- *2011-12年度に実施された「国際奉仕プロジェクト」のアンケート調査結果を有効利用し、肉付けして地区内クラブに情報を提供する。
- *バギオ基金に関しても当委員会が担当する。

④親睦・親善委員会

- *日韓短期青少年交換の実施と第11回日韓親善会議の支援が、当委員会の重要な活動です。
- *この二大活動の実施報告、結果報告がクラブ支援に繋がる事を期待します。

⑤ロータリー情報委員会

- *来春開催される規定審議会の的確な情報を入手し、舟木年度に引き継ぐ。
- *30年程前に遡り、規定審議会で採択された制定案・決議案を時系列的に整理した資料を作成し、地区内クラブに提供する。

以上がクラブ支援委員会、今年度スタート1ヶ月後の活動通信ですが年度末にシッカリした結果を残せるよう「クラブ支援」に取り組んでまいります。

追悼の辞

2011-12年度 研修委員会 研修リーダー 市川 伊三夫（東京銀座RC）

この悲しい文を書くにあたって、ガバナーとして彼が会員によびかけたすべてを読み直した。いろいろがんばったんだなとしみじみ思う。

私は2000年東京銀座ロータリークラブの会長に就任した。安請け合いをしたあと、余りにもロータリーに無知な自分に愕然とした。しかし何故かこんな時、私にはいつも幸運が舞いこむ。私の長くいた三菱には成蹊出身者が多い。同期の日本橋会長片倉さんについての情報・共通の友は瞬時に沢山集まった。多くの同期の会長から、ロータリーのすべてを教わったが、片倉さんはいつも中心だった。舞台は変わり、片倉ガバナーの出現により、私は研修リーダーをお引受けした。今のガバナーは私の頃より遙かに忙しい。33の地区ガバナーは、困るとガバナー会議長の顔を見る。片倉議長も何度か苦しい場面に逢着している。その心労が彼の健康をむしろ損なうとすると、補佐すべき1人として責任を感じざるをえないが、正直それ程健康を害しているとは思えなかった。5月はじめ、バンコックへ出発の日「医師の忠告でバンコック行きは断念した。あとを頼む」と電話をうけた。その時は30分程話をしたが、病状については余り触れたがらなかった。彼の最も心配したガバナー・ナイトは、大西ガバナー補佐を中心とする委員の熱意と、かなりの無理を押してご出席いただいた田中作次現会長のご好意で大成功であった。彼からはお礼の短い電話があったが、病状には触れてこなかった。そしてそれが最後となった。最後まで弱々しさを感じさせなかったのは、オールド・ラガーマンの誇りだったのだろう。

「片倉さん！ご苦勞様でした。いろいろ本当に有難う。感謝しています」と申し上げたい。合掌。



他地区より多数のお悔やみの言葉が届きました。
(片倉章雄ガバナー「お別れの会」より)

片倉章雄ガバナー「お別れの会」

2011-12年度 地区幹事 間宮 健太郎（東京日本橋RC）

片倉章雄ガバナー「お別れの会」が7月12日（木）11：30より、ホテルオークラ東京 本館1階『平安の間』において、しめやかに執り行われました。

定刻に2008-09年RI会長 李東健氏、ロータリー財団管理委員会委員 小沢一彦氏、韓国第3650地区2011-12年度ガバナー 文惠煥氏を始め、他地区のバスター・ガバナー、直前ガバナーなど片倉ガバナーが生前親しく御厚誼を頂いたロータリアンの皆様にご出席頂き、350人をこえる方々にお別れして頂きました。主催者であります東京日本橋RCのメンバーとして、大変有難く、感謝に絶えません。

振り返って見ますと、片倉年度のスタートは正に嵐の中の船出でありました。PETSが無事終了し、ほっと一息という矢先、3.11の東日本大震災は、正に敗戦以来の国家的未曾有の出来事となりました。片倉ガバナーは「ガバナー会」議長をお務めで有りましたが、ガバナー会の意思統一に翻弄され、その上、各地区のバスター・ガバナーのメールの嵐にガバナー会もてんやわんやの騒ぎで、片倉ガバナーの苦悩は傍目にも気の毒で声をかけるのも戸惑う有様でした。他方当地区「地区協議会」の開催に色々な声もあり、一時は開催が危ぶまれましたが、何とか開催出来ましたこと、皆様の御陰と心より感謝しております。その後、片倉ガバナーはPBGを含め公式訪問を順調に終了し、いよいよ地区大会に全力投球となりました。その後4月中旬より片倉ガバナーとの連絡がとれなくなり、6月5日（火）ホームクラブでの例会時に片倉ガバナーの弔報を知った次第であります。

片倉ガバナーとしては、6月15日（金）の「第3回クラブ会長・幹事会及び地区役員・委員会合同会議」が最後の地区公式行事で有りましたが、その任を果たす事が叶わず、ご本人も至極無念であつたと推察いたします。片倉ガバナーのあの笑顔にもう会うことが出来ないのは寂しい限りであります。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



片倉章雄ガバナー思い出の品。そして、大勢の仲間に見送られました。

《第11回 ローター・日韓親善会議2012》ご参加へのお願い

日韓親善会議特別委員会 委員長 小粥定美 (東京成城新RC)

田中作治RI会長ご臨席のもと、特別講演に緒方貞子JICA前理事長、小泉進次郎衆議院議員を迎え開催の運びとなりました。ホスト地区として第2750地区のロータリアンや家族の皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

会場：グランドプリンスホテル新高輪「飛天の間」

2012年 8月31日 (金) 13時 登録開始

2012年 9月 1日 (土) 15時05分 閉会点鐘

米山功労者ご紹介

ご協力を感謝いたします

■ 米山功労者

前澤 蓉子君	東京町田東	2012.6.1	1
中山 貴樹君	東京品川	2012.6.8	2
伊東 広君	東京芝	2012.6.13	2
清水 義純君	東京品川	2012.6.22	6
仲田 順和君	東京港南	2012.6.22	10
鈴木 浩一郎君	東京成城新	2012.6.22	1
中村 千晶君	東京八王子	2012.6.26	2
橋本 昭治君	東京八王子	2012.6.26	4
松本 啓祐君	東京八王子	2012.6.26	2
飯田 桂子君	東京レインボー	2012.6.27	11
柴田 和子君	東京レインボー	2012.6.27	11
八幡 恵介君	東京中央	2012.6.27	21
中島 康裕君	東京中央	2012.6.28	4

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチプル
ご協力を感謝いたします

◎ 栗田 司君	東京シティ日本橋	6月
◎ 三木 榮任君	東京田園調布緑	6月
◎ 斉藤 司享君	東京田園調布緑	6月
◎ 徳山 秀男君	東京田園調布緑	6月
◎ 中山 貴樹君	東京品川	6月
◎ 香山 智恵子君	東京白金	6月
◎ 数原 洋二君	東京西	6月
◎ 鈴木 達雄君	東京狛江	6月
岩下 光明君	東京立川こぶし	6月
林 明裕君	東京調布	6月
◎ 小笠原 長城君	東京調布	6月
佐々木 賢秀君	東京調布	6月
◎ 野澤 康次郎君	東京調布むらさき	6月
Edmund Kalau君	グアム サンライズ	6月

新ベネファクターご紹介

ご協力を感謝いたします

棚網 基己君	東京成城新	6月
--------	-------	----

文庫通信 (298号)



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報より

◎「あなたにとってロータリーとは何か 改訂版」

菅野多利雄 2012 23p

申込先：緑ヶ丘病院 FAX(022)366-6243

◎「国際ロータリーの考え方」

田村泰三 2012 1p (D. 2710月信)

◎「CLPアンケートについての考察」

前田真実 2010 4p (D. 2720月信)

◎「続まことのロータリアン」

大澤徳平 2012 1p (D. 2640月信)

◎「クラブの「多様性」について」

積 惟貞 2012 1p (D. 2620月信)

◎「P.F.ドラッカー5つの質問」

国永秀男 2011 4p (D. 2680地区大会記録誌)

◎「中国『大国化』のなかでの日米関係」

松尾文夫 2011 4p (D. 2650地区大会記念誌)

◎「国際社会における日本の立場」

青山繁晴 2011 4p (D. 2660地区大会記録)

上記申込先：ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館
午前10時～午後5時
休館
土・日・祝祭日

深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります



宮崎 大三 (東京成城RC)
2012年5月29日逝去 (享年87歳)
1995年11月1日入会
ポール・ハリス・フェロー (マルチプル)



枝村 利一 (東京西RC)
2012年6月22日逝去 (享年88歳)
1975年9月19日入会
1996-97年度 クラブ会長
ポーリー・ハリス・フェロー
米山功労者 (マルチプル)



白山 晰也 (東京世田谷RC)
2012年7月22日逝去 (享年74歳)
1975年10月入会
1989-90年度 クラブ幹事
1998-99年度 クラブ会長
2000-01年度 第2750地区 地区幹事
ポーリー・ハリス・フェロー、ベネファクター、米山功労者3回

★国際ロータリー第2750地区出席報告（6月分）★

District 2750 Membership Attendance Report June 2012

区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				11年7月1日	12年6月末	増減					11年7月1日	12年6月末	増減
千代田グループ	東 京 南	4	75.01	181	190	9	多摩南グループ	東 京 八 王 子	4	88.82	54	57	3
	東 京 芝	4	92.11	92	86	-6		東 京 町 田	5	78.17	54	56	2
	東 京 新 橋	3	78.05	51	50	-1		東 京 日 野	4	84.08	34	31	-3
	東 京 赤 坂	5	76.00	43	40	-3		東 京 八 王 子 西	4	92.25	69	74	5
	東 京 み な と	4	87.84	46	45	-1		東 京 町 田 ・ 中	3	75.69	36	34	-2
	東 京 レ イ ン ボ ー	4	70.46	32	32	0		東 京 八 王 子 東	4	92.50	20	20	0
銀座・日本橋グループ	東 京 麻 布	3	73.30	20	20	0	東 京 八 王 子 南	4	87.08	58	61	3	
	東 京 銀 座	4	77.58	157	157	0	東 京 町 田 サ ル ビ ア	4	83.75	22	21	-1	
	東 京 日 本 橋	3	75.41	175	178	3	東 京 飛 火 野	4	81.00	28	27	-1	
	東 京 築 地	4	83.26	69	69	0	東 京 町 田 東	4	76.03	25	24	-1	
	東 京 日 本 橋 東	4	82.17	47	47	0	東 京 八 王 子 北	3	77.50	37	37	0	
	東 京 中 央	4	88.10	216	205	-11	東 京 立 川	4	92.60	98	97	-1	
京浜グループ	東 京 日 本 橋 西	3	78.10	41	42	1	多摩中グループ	東 京 小 金 井	4	89.90	33	30	-3
	東 京 銀 座 新	4	80.95	68	61	-7		東 京 国 分 寺	4	93.90	41	36	-5
	東 京 シ テ ィ 日 本 橋	5	84.28	47	45	-2		東 京 三 鷹	4	82.50	37	36	-1
	東 京 中 央 新	4	60.50	40	42	2		東 京 昭 島	4	78.34	46	49	3
	東 京 羽 田	4	86.15	42	43	1		東 京 国 立	4	95.40	49	46	-3
	東 京 品 川	4	89.01	56	54	-2		東 京 立 川 こ ぶ し	4	91.26	81	82	1
山の手東グループ	東 京 大 森	4	89.65	46	45	-1	多摩東グループ	東 京 井 の 頭	4	91.70	21	24	3
	東 京 品 川 中 央	3	74.82	55	49	-6		東 京 昭 島 中 央	5	87.00	41	43	2
	東 京 大 井	3	81.48	18	17	-1		東 京 武 蔵 国 分 寺	4	88.00	47	49	2
	東 京 田 園 調 布	4	79.41	48	47	-1		東 京 小 金 井 さ く ら	4	79.17	23	24	1
	東 京 港 南	4	75.54	17	20	3		東 京 国 立 白 う め	3	89.47	22	23	1
	東 京 大 崎	5	89.14	35	33	-2		東 京 府 中	3	79.31	60	59	-1
	東 京 蒲 田	4	93.74	62	58	-4		東 京 調 布	3	89.40	60	63	3
	東 京 京 浜	3	89.52	21	24	3		東 京 多 摩	4	73.40	25	26	1
	東 京 田 園 調 布 緑	4	86.49	26	25	-1		東 京 狛 江	4	83.43	29	28	-1
	東 京 マ リ ー ン	4	70.83	13	12	-1		東 京 稲 城	3	80.00	27	28	1
	東 京 白 金	4	80.60	25	27	2		東 京 武 蔵 府 中	4	82.66	53	54	1
	東 京 高 輪	2	82.86	22	23	1		東 京 た ま が わ	3	82.67	25	25	0
山の手西グループ	東 京 西	5	82.76	154	155	1	バシフィック・太平洋グループ	東 京 多 摩 グ リ ー ン	3	83.25	34	34	0
	東 京 城 西	4	74.42	73	72	-1		東 京 調 布 む ら さ き	3	88.97	78	84	6
	東 京 西 南	4	84.92	49	50	1		東 京 i シ テ ィ	3	86.36	25	22	-3
	東 京 原 宿	4	71.74	23	22	-1		Guam			75	73	-2
	東 京 杉 並	4	71.86	39	37	-2		Saipan			43	43	0
	東 京 神 宮	4	78.79	28	32	4		Tumon Bay			86	82	-4
	東 京 恵 比 寿	4	87.90	90	104	14		Northern Guam			34	35	1
	東 京 広 尾	3	70.00	18	13	-5		Pohnpei			23	17	-6
	東 京 渋 谷	4	69.53	32	32	0		Palau			20	16	-4
	東 京 六 本 木	4	80.00	50	50	0		Guam-Sunrise			30	30	0
	東 京 世 田 谷	4	91.68	57	53	-4		Truk Lagoon			11	15	4
	東 京 目 黒	4	86.93	43	40	-3		国内85クラブ計			4,199	4,206	7
東 京 成 城	4	75.55	21	19	-2	地区93クラブ計			4,521	4,517	-4		
東 京 世 田 谷 南	4	82.00	95	93	-2								
東 京 城 南	2	75.00	31	33	2	千代田グループ	78.97	多摩南グループ	83.35				
東 京 山 の 手	3	83.27	61	61	0	銀座・日本橋グループ	78.93	多摩中グループ	88.27				
東 京 成 城 新	4	78.56	38	41	3	京浜グループ	83.52	多摩東グループ	82.95				
東 京 青 山	3	87.08	29	27	-2	山の手東グループ	77.19	P B グ ル ー プ					
東 京 自 由 が 丘	4	72.90	19	20	1	山の手西グループ	82.38						
東 京 世 田 谷 中 央	4	83.33	16	7	-9								
東 京 米 山 友 愛	4	76.00	30	28	-2								
東京米山ロータリー-EC2750	3	96.30		27	27								

ガバナー月信・IT委員会に出向して、どのくらいの年月がたったかなと振り返ってみる。歴代のガバナーと親睦を図り、その年度のガバナーの意向に沿ったメッセージを会員皆様に送り届ける編集委員会、年度を重ねる毎に工夫、進化、充実を図ってきているよう努めてまいりました。佐久間ガバナー年度は、多々ある諸事情からガバナーのご意向で印刷物からWEB上にメッセージを送り届ける事に成りました。IT・WEBという情報ツールは私たち

ロータリアンにとっても、欠かせないツールとなっていく状況です。今後とも委員会姿勢は変えず、より良いメッセージを送り届けることとプラス、会員皆様のWEB活用推進にお役立て出来ればと考えています。

日頃の地区ロータリー会員の奉仕活動・ご協力なくしては成り立たないガバナー月信です。この一年間、どうぞご支援を宜しくお願い申し上げます。

2012 - 13 年度ガバナー月信・IT委員会 副委員長 木村 清信 (東京中央 RC)

国際ロータリー第2750地区 2012 - 13 年 ガバナー 佐久間 崇源

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2012 - 13 Governor Takamoto Sakuma

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 佐久間 崇源 (2012 - 13) ©Takamoto Sakuma 2012

編集・制作：ガバナー月信・IT委員会 委員長 羽田 伊助 副委員長 木村 清信 副委員長 竹平 時彦 副委員長 織田 ゆり子

舟橋 千鶴子 石黒 重徳 畑中 義雄 浅見 省三 アンドリュー・ウォン 河村 勝久 坂場 一隆 田中 廣 堀口 昇治

望月 耕次 山見 真弘 小高 俊明

ホームページアドレス

<http://www.ri2750.org/>